

層状複水酸化物の化学に関する研究会

無機陰イオン交換体として有用な層状複水酸化物の合成、応用に関する研究は近年ますます活発になっています。合成やイオン交換の方法が工夫され、構造評価の進展もあり、物質としての信頼性、多様性はますます増し、応用展開にも拡がりが見られています。

有名な宮田茂夫博士による層状複水酸化物のイオン交換に関する基礎研究の成果をはじめとして、層状複水酸化物の研究における日本の研究者の貢献は大きいもので、日本化学会、日本粘土学会などの国内・国際学会の発表で、また学術論文として日本発の多くの成果が報告されております。

長年にわたりこの物質に携わってこられた岩手大学成田榮一先生、物質・材料研究機構井伊伸夫博士が今年度定年をお迎えになるこの機会に、両先生を早稲田大学にお招きし層状複水酸化物への思いをこめた講演を賜り、層状複水酸化物研究の現状と将来に関して意見を交わす機会としたいと思っております。多数の皆様のご来場をお待ちします。

記

日時 2013年3月6日(水) 13:00~17:00

講演会場 東京都新宿区西早稲田1-6-1

早稲田大学 早稲田キャンパス 6号館 401教室

懇親会 講演会終了後開催

会場準備のため参加希望者は1月末までに小川に e-mail で連絡ください。

主催 早稲田大学教育学部地学専修鉱物物理化学研究室

協賛 日本化学会低次元系光機能材料研究会

世話人 早稲田大学 小川 誠 makoto@waseda.jp 電話 03-5286-1511

鹿児島大学 金子芳郎

以上